

令和 2 年 度

総務委員会説明資料
(所管事務)

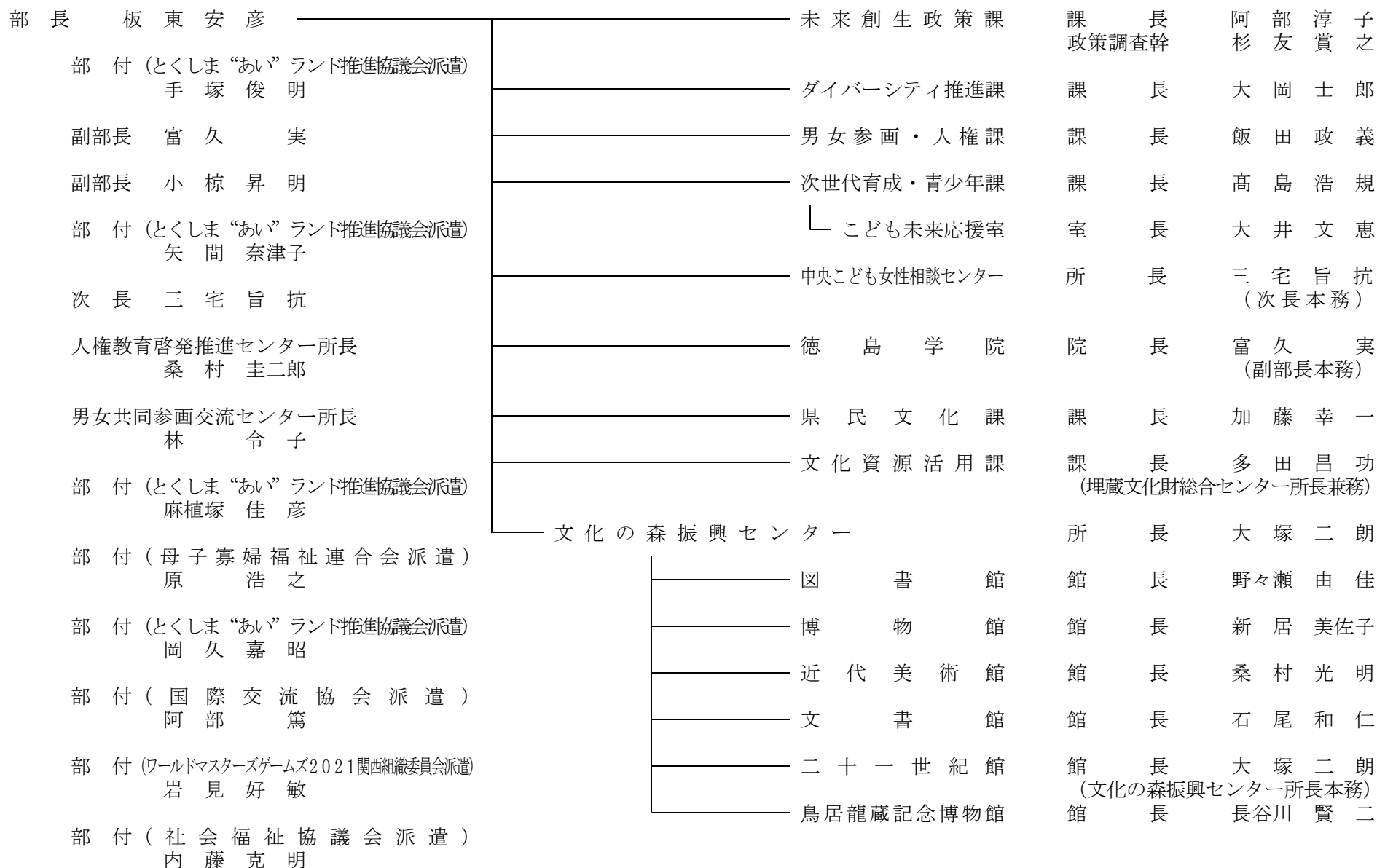
未来創生文化部

目 次

1	組織図	1
2	令和2年度歳入歳出予算の総括	3
	(1) 一般会計	3
	(2) 特別会計	4
3	継続費の状況	5
4	繰越明許費の状況	5
5	債務負担行為の状況	6
6	重点事業	7
7	課別説明	11
	(1) 未来創生政策課	11
	(2) ダイバーシティ推進課	17
	(3) 男女参画・人権課	23
	(4) 次世代育成・青少年課	29
	(5) 中央こども女性相談センター	37
	(6) 徳島学院	41
	(7) 県民文化課	45
	(8) 文化資源活用課	51
	(9) 文化の森振興センター	57
	(10) スポーツ振興課	65
	(11) 国際スポーツ大会課	71

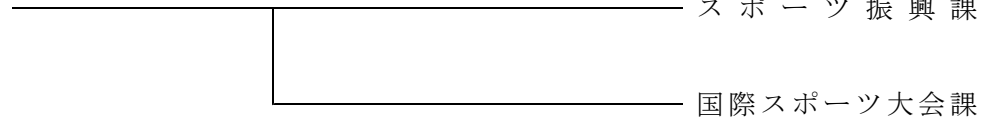
1 組織図

未来創生文化部



(国際スポーツ局)

局長 上田輝明



スポーツ振興課

課長 松本光裕

国際スポーツ大会課

課長 秋山孝人

ワールドマスターズゲームズ
担当室長 益田英栄

2 令和2年度歳入歳出予算の総括

(1) 一般会計

(単位：千円)

区 分	2 年 度		前 年 度		比 較		財 源 内 訳						
	当初予算額 A	当初予算額 B	最終予算額	増 減 A - B	率 $\frac{A}{B} \times 100$	特 定 財 源							一般財源
						国支出金	分 担 金 負 担 金	使 用 料 手 数 料	財産収入	繰 入 金	諸 収 入	県 債	
未来創生政策課	2,555,341	2,336,430	2,607,235	218,911	109.4	32,518			11	600	5,896		2,516,316
ダイバーシティ 推 進 課	453,115	383,717	407,809	69,398	118.1	52,259		32,185	1,055	115,854	30,395		221,367
男女参画・人権課	732,849	565,170	545,408	167,679	129.7	302,558		2,056		4,500	200	115,000	308,535
次 世 代 育 成 ・ 青 少 年 課	10,068,604	10,830,290	9,817,930	△ 761,686	93.0	1,798,932	11,744	4,637	593	225,492	1,100		8,026,106
県 民 文 化 課	584,857	631,917	656,659	△ 47,060	92.6	37,000		4,186		51,000	3,435	75,000	414,236
文化資源活用課	421,040	513,948	301,605	△ 92,908	81.9	33,648		592		3,000	280,665		103,135
文 化 の 森 振 興 セ ン タ ー	1,423,889	736,198	771,280	687,691	193.4	53,081		15,039		287,273	41,287	572,000	455,209
スポーツ振興課	802,475	935,494	860,106	△ 133,019	85.8	12,500		4,000		96,000	7,300		682,675
国際スポーツ 大 会 課	1,010,564	959,465	958,562	51,099	105.3	114,868			1,080	281,293	24,136		589,187
計	18,052,734	17,892,629	16,926,594	160,105	100.9	2,437,364	11,744	62,695	2,739	1,065,012	394,414	762,000	13,316,766

(注) 令和2年度「当初予算額」及び前年度「当初予算額」・「最終予算額」の欄の数値は、機構改革により所管替された後の額である。

(2) 特別会計

(単位:千円)

区 分	会 計 名	2 年 度	前 年 度		比 較		財 源 内 訳						
		当初予算額	当初予算額	最終予算額	増 減	率	国支出金	使 用 料 手 数	財産収入	繰 入 金	諸 収 入	繰 越 金	県 債
		A	B		A - B	$\frac{A}{B} \times 100$							
次世代育成 ・青少年課	母子父子寡婦福祉資金 貸付金特別会計	303,850	276,454	216,454	27,396	109.9					106,898	196,952	
計		303,850	276,454	216,454	27,396	109.9					106,898	196,952	

3 継続費の状況

(1) 一般会計

(単位：千円)

区 分	事 業 名	年 度	総 額
文化の森振興センター	県立博物館新常設展構築事業	自 令 和 元 年 度 至 令 和 3 年 度	1, 2 0 0, 0 0 0
計			1, 2 0 0, 0 0 0

4 繰越明許費の状況

(1) 一般会計

(単位：千円)

区 分	繰 越 額	備 考
男女参画・人権課	3, 0 0 0	
次世代育成・青少年課	2 3, 8 6 8	
計	2 6, 8 6 8	

5 債務負担行為の状況

(1) 一般会計

(単位：千円)

区 分	事 項	期 間	限 度 額
国際スポーツ大会課	カヌースラロームコース設営撤去工事請負契約	令和3年度	5,000
計			5,000

6 重点事業

(1) 県民との協働事業の推進

(未来創生政策課)

県民の参加と協働による地域づくりを実現するため、NPO、ボランティアなど、県民の自主的・自立的な社会貢献活動を促進するための各種支援事業を行い、県民との協働事業の推進を図る。

(2) アクティブ・シニアの活躍推進

(ダイバーシティ推進課)

高齢者の生きがいや健康づくりを支援するため、学びの場を創出し、学習内容の充実を図るとともに、徳島県健康福祉祭の開催や全国健康福祉祭への選手派遣支援を通じて、広域的な交流の促進を図る。また、地域活動や社会貢献活動の担い手として活躍する生きがいづくり推進員をはじめ、アクティブシニアによる活動の活性化を図る。

(3) 障がい者のスポーツ・文化芸術活動の推進

(ダイバーシティ推進課)

「東京2020オリンピック・パラリンピック」の開催及びその後を見据えた障がい者スポーツの振興を図るため、スポーツを通じた障がいのある人となない人の交流機会の創出を促進するとともに、障がい者芸術文化を通じた幅広い交流を促進するため、「徳島県障がい者芸術・文化活動支援センター」を中心とした芸術文化活動を推進する。

(4) 国際交流と多文化共生の推進

(ダイバーシティ推進課)

グローバル人材の育成や地域の国際化を図るため、ドイツ・ニーダーザクセン州をはじめとする友好交流提携州・省との相互交流を実施するとともに、外国人が住みやすい多文化共生のまちづくり、国際社会に貢献する環境づくりを積極的に推進する。

(5) 人権を尊重する社会づくりの推進

(男女参画・人権課)

「徳島県人権教育・啓発に関する基本計画」に基づき、県民の人権意識の普及高揚を図り、同和問題をはじめ、女性・子ども・高齢者・障がい者など様々な人権問題の解決に向け、各種啓発事業を実施するとともに、人権啓発を効率的・効果的に進めるため、市町村や民間団体との連携・協力を図り、それらが実施する創意工夫のある取組みを支援する。

また、本県における人権教育・啓発の推進拠点である人権教育啓発推進センター「あいぽーと徳島」の適正な運営を図る。

さらに、市町が設置・運営する隣保館に対して支援を行うとともに、隣保館活動の活性化に向け、相談機能の強化を図るなど、地域住民の一層の交流促進に努める。

(6) 男女共同参画社会づくりの推進

(男女参画・人権課)

男女共同参画社会の実現に向けて、「徳島県男女共同参画基本計画」に基づく各種施策を推進するとともに、男女共同参画講演会やイベント等の啓発事業を開催・支援するほか、女性活躍の機運醸成と一層の意識啓発を推進する。

また、男女共同参画の総合的な推進拠点である「ときわプラザ（男女共同参画交流センター）」の更なる支援機能の充実を図るため、「女性活躍ワンストップサービスセンター（仮称）」を整備する。

さらに「配偶者暴力防止及び被害者保護に関する徳島県基本計画」に基づき、配偶者等からの暴力の根絶をめざし、若年層も対象とした普及啓発、被害者に配慮した相談体制・保護体制の充実、自立支援に取り組むとともに、性暴力被害者支援センター「よりそいの樹とくしま」を運営し、女性に対するあらゆる暴力防止に関する対策の推進を図る。

(7) 次世代育成支援対策の推進

(次世代育成・青少年課)

「第2期徳島はぐくみプラン」に基づき、少子化対策をより一層強化し、「希望出生率1.8」をかなえるため、結婚、妊娠・出産、子育てまでの切れ目のない支援を実施するとともに、「子ども・子育て支援新制度」の円滑な実施に向け、市町村との緊密な連携の下、待機児童解消に向けた保育士確保、認定こども園・保育所の整備や、「新・放課後子ども総合プラン」の着実な推進など、地域の実情や子育て家庭の多様なニーズに応じた子育て環境の向上に努める。

また、複雑多様化する児童虐待問題に対応するため、こども女性相談センター職員の専門性の向上や、広報・啓発事業を実施するほか、市町村における要保護児童対策地域協議会の活動をはじめ、子ども家庭支援体制の強化を推進するとともに、関係機関相互の連携強化を進め、虐待事案の早期発見・早期対応を図る。

さらに、「徳島県ひとり親家庭等自立促進計画」に基づき、ひとり親が仕事と子育てを両立しながら自立し、子どもが希望を持って健やかに成長できる環境づくりに向け、就業・生活・経済的支援から子どもへの学習支援に至るまで、貧困の連鎖を断ち切るべく、幅広い施策を総合的に推進する。

(8) 青少年対策の推進

(次世代育成・青少年課)

「とくしま青少年プラン2017」に基づき、全ての青少年が自立・活躍できる「とくしま」の実現に向け、家庭・学校・地域との連携を一層図り、社会生活に困難を抱える青少年の連携支援、非行防止に向けた環境づくり等、県民総ぐるみによる青少年育成を推進する。

さらに、青少年の活動拠点である「とくぎんトモニプラザ（青少年センター）」について、引き続き魅力ある管理運営を行う。

(9) 文化の振興

(県民文化課)

「東京2020オリンピック・パラリンピック」や「ワールドマスターズゲームズ2021関西」、さらには2025年の「大阪・関西万博」を絶好の機会と捉え、「あわ文化4大モチーフ」や「あわ三大音楽」を中心に、「あわ文化」の魅力にさらに磨きをかけ、国内外に発信するとともに、二度の国民文化祭の成果を継承・発展させるため、県民が主役となる文化活動を積極的に推進し、次世代・後継者育成や地域活力の向上を図る。

また、引き続き本県の文化活動の拠点である、「あわぎんホール（郷土文化会館）」、「文学書道館」及び「阿波十郎兵衛屋敷」の魅力ある管理運営を行う。

(10) 文化財の保存・活用の促進

(文化資源活用課)

文化財の保護・保存を推進し、地域の新たな観光資源として、その将来的な継承や利活用を通じて徳島の魅力発信を図るため、地域の特色を示す様々な文化財の保存措置や環境整備、改善を実施する。

また、「四国八十八箇所霊場と遍路道」及び「鳴門の渦潮」の世界遺産登録に向けた取組みを推進するとともに、「板東俘虜収容所関係資料」のユネスコ「世界の記憶」登録を目指した施策展開を図る。

(11) 世界に輝く「あわ文化」の創造

(文化の森振興センター)

「文化の森総合公園」が開園30周年を迎えるにあたり、記念事業として、「ドイツ・ニーダーザクセン州友好展覧会」や「野外彫刻展」を開催するほか、「鳥居龍蔵」生誕150周年を記念したフォーラムを開催するなど、魅力ある企画展やイベントを実施する。

また、「新未来型展示」へと再構築を行う県立博物館新常設展のグランドオープンに向け、展示製作を行うとともに、機運の醸成を図るため、コンセプトや見どころを積極的にPRするプレビュー展や移動展を実施する。

さらに、本県の古環境、古生物の実態解明と、それによる地域活性化を促進するため、大型重機を活用した日本最古級恐竜化石含有層の発掘調査と周辺環境調査及び魅力発信事業を実施する。

(12) スポーツの普及振興

(スポーツ振興課)

子どもの体力向上や高齢者の健康増進の機会を創出するため、「総合型地域スポーツクラブ等を活用した健康づくりと地域の活性化」を進めるとともに、国際スポーツ大会等への出場選手輩出や国体の順位向上など「競技力の向上」に向けた「トップレベル競技者・指導者の育成」や「施設等の整備」を図る。

(13) 国際スポーツ大会レガシーの創出・継承

(国際スポーツ大会課)

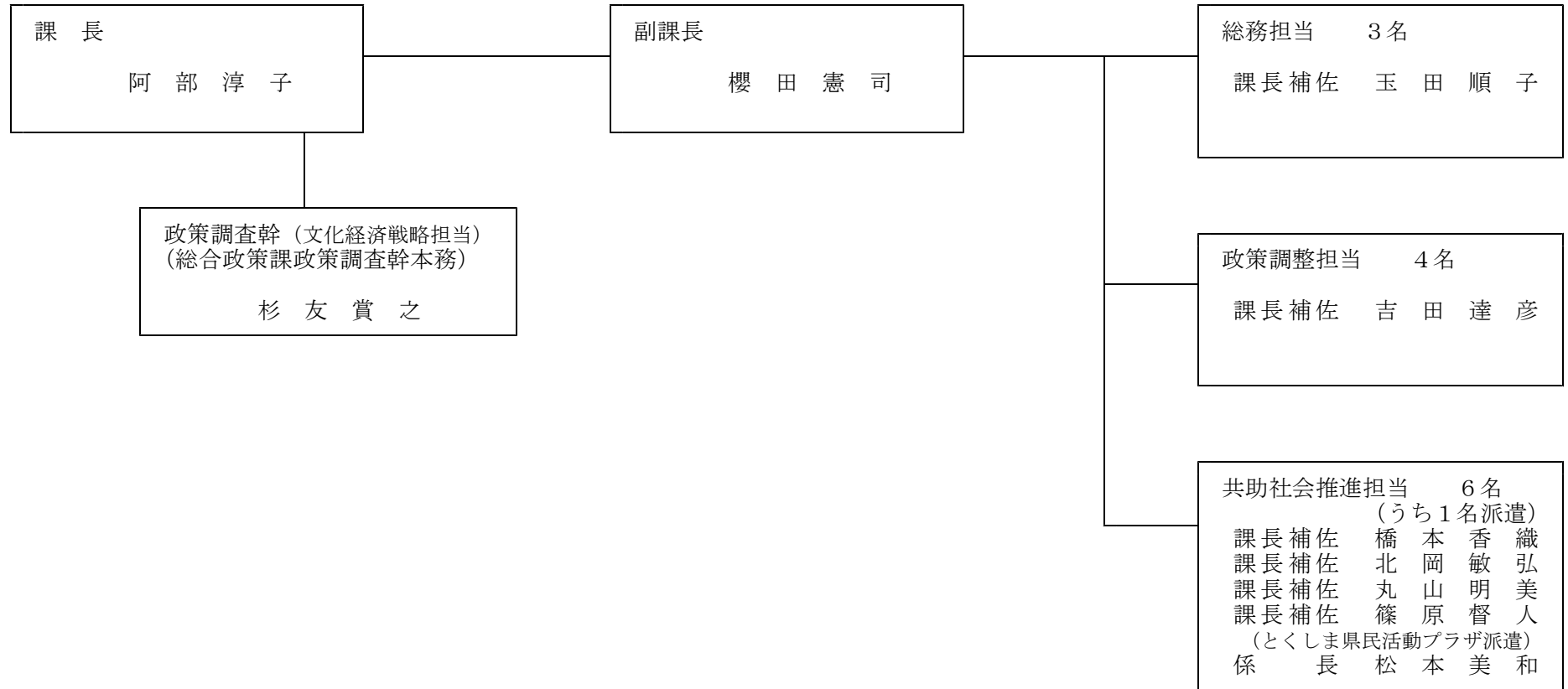
「東京2020オリンピック・パラリンピック」の事前キャンプや、「ワールドマスターズゲームズ2021関西」の開催について準備を進め、国際スポーツ大会を通じたレガシーの創出・継承を図る。

未 来 創 生 政 策 課

1 組織図及び事務分掌

(1) 組織図

職員総数 16名 (うち1名兼務・1名派遣)



(2) 事務分掌

課長 阿部 淳子
 政策調査幹 (総合政策課政策調査幹本務)
 副課長 櫻田 友憲

課長 橋本 香織
 補佐 北岡 敏弘
 補佐 丸山 明美
 補佐 篠原 督人
 (とくしま県民活動プラザ派遣)
 係長 松本 美和

担当名	分掌事務	担当者名
総務担当	1 部内の調整に関する事 2 部内の人事、服務に関する事 3 課の物品の購入管理に関する事 4 諸給与及び旅費の支給に関する事 5 部内の叙勲、表彰等の栄典に関する事 6 公印の管守に関する事 7 課の予算執行に関する事 8 課の職員の福利厚生に関する事 9 職員の表彰、研修に関する事	課長補佐 玉田 順子
政策調整担当	1 部の政策に係る調整に関する事 2 部の予算・政策評価の調整に関する事 3 部に関わる議会の調整に関する事 4 部の政策提言に関する事 5 部の広聴及び広報に関する事 6 部の予算編成及び決算に関する事 7 部内の監査、決算審査、会計検査等に関する事 8 文化経済戦略に関する事	課長補佐 吉田 達彦
共助社会推進担当	1 社会貢献活動の促進に関する条例の施行に関する事 2 特定非営利活動促進法（NPO法）の施行に関する事 3 とくしまパートナーシップ推進事業に関する事 4 「ゆめバンクとくしま」に関する事 5 吉野川交流推進会議に関する事 6 アドプト・プログラムに関する事 7 大規模災害被災者等支援基金に関する事	課長補佐 橋本 香織 課長補佐 北岡 敏弘 課長補佐 丸山 明美 課長補佐 篠原 督人 (とくしま県民活動プラザ派遣) 係長 松本 美和

2 令和2年度歳入歳出予算の総括

(1) 一般会計

(単位：千円)

科目 (目)	2年度	前年度		比較		財源内訳							
	当初予算額 A	当初予算額 B	最終予算額	増減 A-B	率 $\frac{A}{B} \times 100$	特定財源						一般財源	
						国支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財産収入	繰入金	諸収入		県債
一般管理費	640,498	440,087	654,575	200,411	145.5								640,498
企画総務費	69,924	62,411	70,306	7,513	112.0								69,924
計画調査費	62,366	60,850	64,199	1,516	102.5	1,627			11	600	5,896		54,232
社会福祉総務費	178,688	187,310	182,909	△ 8,622	95.4	10,158							168,530
児童福祉総務費	813,613	788,198	841,823	25,415	103.2	20,733							792,880
公衆衛生総務費	101,678	102,172	101,905	△ 494	99.5								101,678
環境衛生総務費	667,030	674,253	670,318	△ 7,223	98.9								667,030
医薬総務費	21,544	21,149	21,200	395	101.9								21,544
計	2,555,341	2,336,430	2,607,235	218,911	109.4	32,518			11	600	5,896		2,516,316

3 重点事業

(1) 部内総合調整事務

部内の広範で多岐にわたる分野の施策について、政策評価・予算編成事務をはじめとした各種施策の調整を図る。

(2) 県民との協働事業の推進

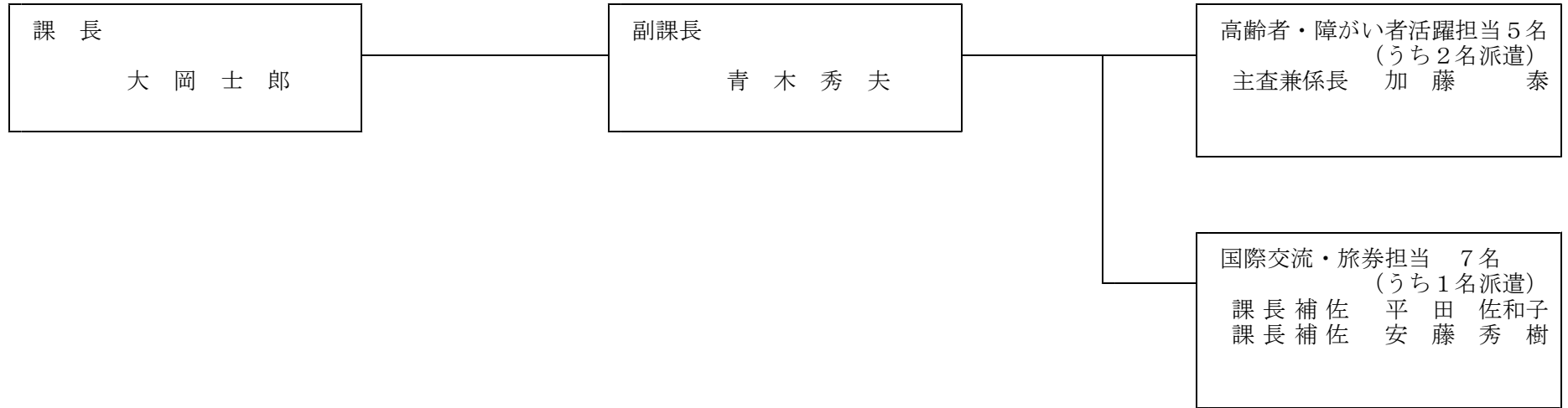
県民の参加と協働による地域づくりを実現するため、NPO、ボランティアなど、県民の自主的・自立的な社会貢献活動を促進するための各種支援事業を行い、県民との協働事業の推進を図る。

ダイバーシティ推進課

1 組織図及び事務分掌

(1) 組織図

職員総数 14名 (うち3名派遣)



(2) 事務分掌

課長 大岡士郎
副課長 青木秀夫

担当名	分掌事務	担当者名
高齢者・障がい者活躍担当	<ol style="list-style-type: none"> 1 「生涯活躍のまち」に関すること 2 ユニバーサルカフェに関すること 3 東京2020パラリンピックに関すること 4 ユニバーサルデザインに関すること 5 障がい者のスポーツ及び芸術文化の振興に関すること 6 とくしま“あい”ランド推進協議会の指導に関すること 	主査兼係長 加藤 泰
国際交流・旅券担当	<ol style="list-style-type: none"> 1 国際友好交流の推進に関すること 2 (公財)徳島県国際交流協会の運営に関すること 3 とくしま国際戦略センターの運営に関すること 4 多文化共生・国際理解の推進に関すること 5 在住外国人支援に関すること 6 国際交流に係る表敬者等の受入れに関すること 7 在外県人会等に関すること 8 外国青年招致事業に関すること 9 青年海外協力隊等国際協力に関すること 10 パスポートセンターの運営に関すること 11 旅券の審査・相談・交付に関すること 12 旅券の各種統計に関すること 13 旅券の手数料に関すること 14 住基ネットシステムに関すること 	課長補佐 平田 佐和子 課長補佐 安藤 秀樹

2 令和2年度歳入歳出予算の総括

(1) 一般会計

(単位：千円)

科目 (目)	2年度	前年度		比較		財源内訳								
	当初予算額 A	当初予算額 B	最終予算額	増減 A-B	率 $\frac{A}{B} \times 100$	特定財源							一般財源	
						国支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債		
一般管理費	68,909	77,321	71,120	△ 8,412	89.1									68,909
国際交流費	124,819	101,405	114,375	23,414	123.1	16,400			1,055		26,247			81,117
諸費	35,554	28,085	31,810	7,469	126.6			32,185			66			3,303
計画調査費	41,075	25,525	27,630	15,550	160.9	20,393				17,382				3,300
障がい者福祉費	48,578	24,495	36,895	24,083	198.3	15,466				4,325				28,787
老人福祉費	134,180	126,886	125,979	7,294	105.7					94,147	4,082			35,951
計	453,115	383,717	407,809	69,398	118.1	52,259		32,185	1,055	115,854	30,395			221,367

(注) 令和2年度「当初予算額」及び前年度「当初予算額」・「最終予算額」の欄の数値は、機構改革により所管替された後の額である。

3 重点事業

(1) アクティブ・シニアの活躍推進

高齢者の生きがいや健康づくりを支援するため、学びの場を創出し、学習内容の充実を図るとともに、徳島県健康福祉祭の開催や全国健康福祉祭への選手派遣支援を通じて、広域的な交流の促進を図る。また、地域活動や社会貢献活動の担い手として活躍する生きがいづくり推進員をはじめ、アクティブシニアによる活動の活性化を図る。

(2) 障がい者のスポーツ・文化芸術活動の推進

「東京2020オリンピック・パラリンピック」の開催及びその後を見据えた障がい者スポーツの振興を図るため、スポーツを通じた障がいのある人とならぬ人の交流機会の創出を促進するとともに、障がい者芸術文化を通じた幅広い交流を促進するため、「徳島県障がい者芸術・文化活動支援センター」を中心とした芸術文化活動を推進する。

(3) 国際交流と多文化共生の推進

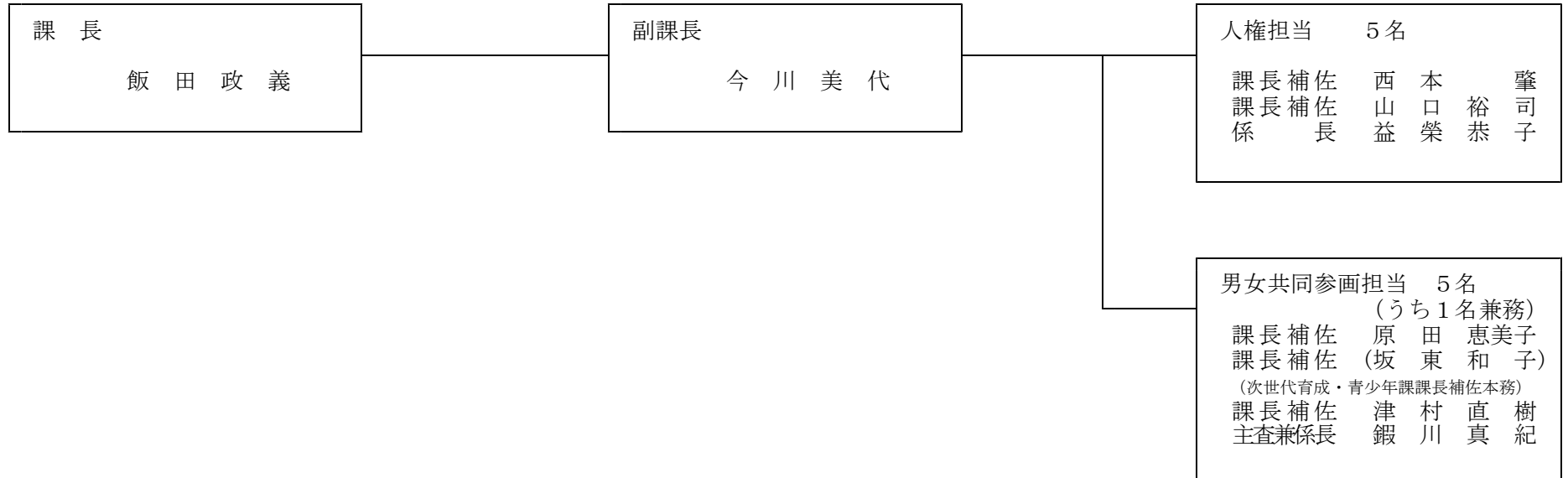
グローバル人材の育成や地域の国際化を図るため、ドイツ・ニーダーザクセン州をはじめとする友好交流提携州・省との相互交流を実施するとともに、外国人が住みやすい多文化共生のまちづくり、国際社会に貢献する環境づくりを積極的に推進する。

男女参画・人权课

1 組織図及び事務分掌

(1) 組織図

職員総数 12名 (うち1名兼務)



(2) 事務分掌

課長 飯田政義
副課長 今川美代

担当名	分掌事務	担当者名
人権担当	<ol style="list-style-type: none"> 1 徳島県人権教育・啓発に関する基本計画の推進に関する事 2 徳島県立人権教育啓発推進センターに関する事 3 人権教育・啓発に関する事 4 社会福祉施設等整備事業に関する事 5 隣保館の運営指導に関する事 	<p>課長補佐 西本 肇 課長補佐 山口 裕司 係長 益 榮 恭子</p>
男女共同参画担当	<ol style="list-style-type: none"> 1 男女共同参画社会の推進に係る企画及び調整に関する事 2 徳島県男女共同参画推進条例の施行に関する事 3 徳島県男女共同参画基本計画の推進に関する事 4 徳島県男女共同参画会議に関する事 5 徳島県立男女共同参画交流センターに関する事 6 こども女性相談センター（女性支援に係るものに限る。）に関する事 7 配偶者からの暴力による被害者の保護等に関する事 	<p>課長補佐 原田 恵美子 課長補佐 (坂東 和子) <small>(次世代育成・青少年課課長補佐本務)</small> 課長補佐 津村 直樹 主査兼係長 鍛川 真紀</p>

2 令和2年度歳入歳出予算の総括

(1) 一般会計

(単位：千円)

科目 (目)	2年度	前年度		比較		財源内訳							
	当初予算額 A	当初予算額 B	最終予算額	増減 A-B	率 $\frac{A}{B} \times 100$	特定財源						一般財源	
						国支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財産収入	繰入金	諸収入		県債
計画調査費	9,000	0	0	9,000	皆増	4,500				4,500			
青少年女性対策費	164,046	56,167	62,187	107,879	292.1	1,000		2,056				97,000	63,990
社会福祉施設費	366,172	328,762	308,206	37,410	111.4	239,919						18,000	108,253
婦人保護費	67,838	61,022	61,016	6,816	111.2	27,589							40,249
人権施策推進費	125,793	119,219	113,999	6,574	105.5	29,550					200		96,043
計	732,849	565,170	545,408	167,679	129.7	302,558		2,056		4,500	200	115,000	308,535

3 繰越明許費の状況

(1) 一般会計

(単位：千円)

科目(目)	繰越額	事業名及び繰越理由
青少年女性対策費	3,000	男女共同参画交流センター運営費 設計に関する諸条件のため
計	3,000	

4 重点事業

(1) 人権を尊重する社会づくりの推進

「徳島県人権教育・啓発に関する基本計画」に基づき、県民の人権意識の普及高揚を図り、同和問題をはじめ、女性・子ども・高齢者・障がい者など様々な人権問題の解決に向け、各種啓発事業を実施するとともに、人権啓発を効率的・効果的に進めるため、市町村や民間団体との連携・協力を図り、それらが実施する創意工夫のある取組みを支援する。

また、本県における人権教育・啓発の推進拠点である人権教育啓発推進センター「あいぽーと徳島」の適正な運営を図る。

さらに、市町が設置・運営する隣保館に対して支援を行うとともに、隣保館活動の活性化に向け、相談機能の強化を図るなど、地域住民の一層の交流促進に努める。

(2) 男女共同参画社会づくりの推進

男女共同参画社会の実現に向けて、「徳島県男女共同参画基本計画」に基づく各種施策を推進するとともに、男女共同参画講演会やイベント等の啓発事業を開催・支援するほか、女性活躍の機運醸成と一層の意識啓発を推進する。

また、男女共同参画の総合的な推進拠点である「ときわプラザ（男女共同参画交流センター）」の更なる支援機能の充実を図るため、「女性活躍ワンストップサービスセンター（仮称）」を整備する。

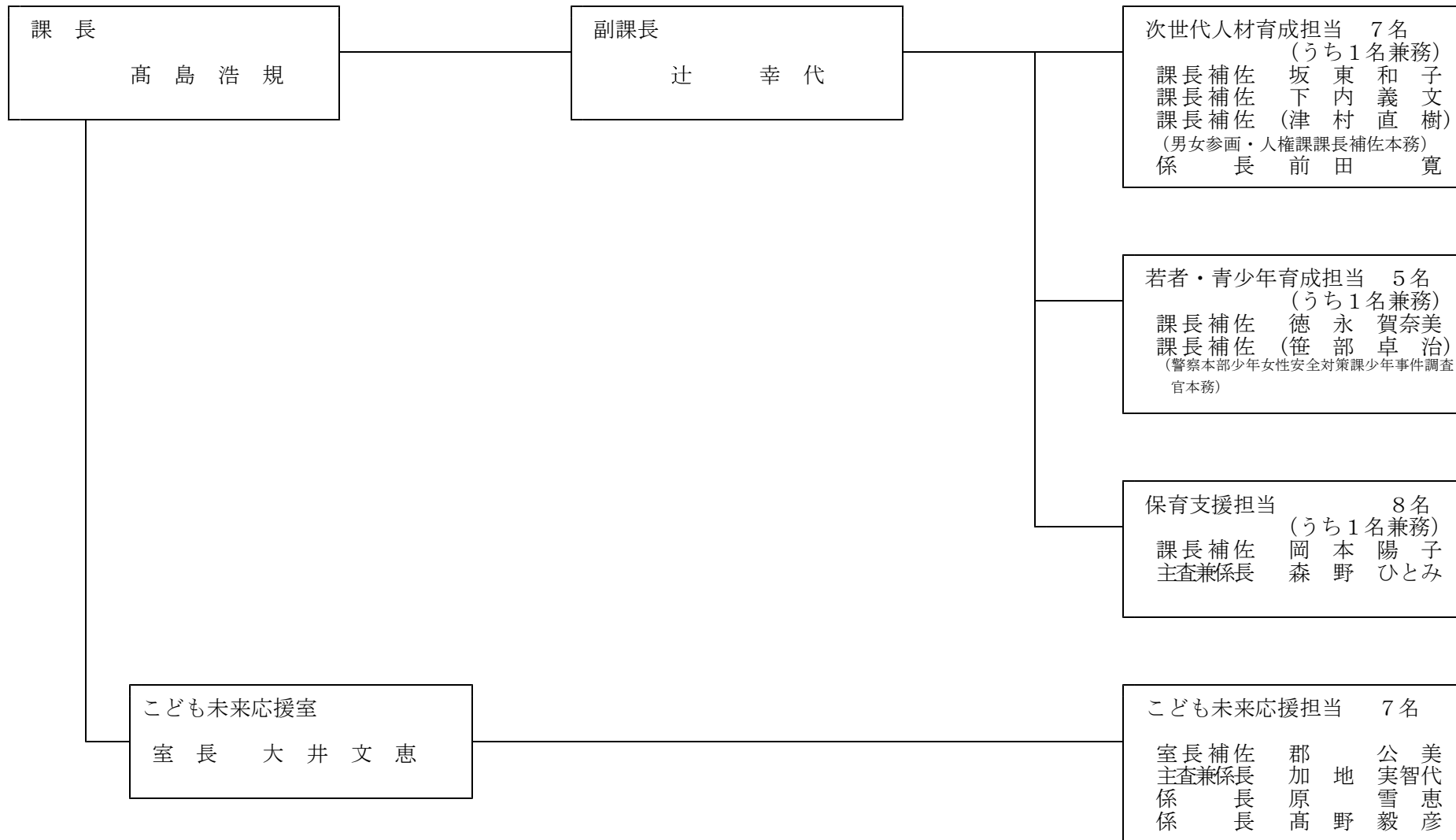
さらに「配偶者暴力防止及び被害者保護に関する徳島県基本計画」に基づき、配偶者等からの暴力の根絶をめざし、若年層も対象とした普及啓発、被害者に配慮した相談体制・保護体制の充実、自立支援に取り組むとともに、性暴力被害者支援センター「よりそいの樹とくしま」を運営し、女性に対するあらゆる暴力防止に関する対策の推進を図る。

次世代育成・青少年課

1 組織図及び事務分掌

(1) 組織図

職員総数 30名 (うち3名兼務)



(2) 事務分掌

ア 次世代育成・青少年課

課長 高島 浩規
副課長 辻 幸代

担当名	分掌事務	担当者名
次世代人材育成担当	<ol style="list-style-type: none"> 1 少子化対応県民会議及び少子化社会対策推進会議に関する事 2 徳島県次世代育成支援行動計画に関する事 3 次世代はぐくみ未来創造基金に関する事 4 子どものはぐくみ条例に関する事 5 地域少子化対策強化事業に関する事 6 日本創生のための将来世代応援知事同盟に関する事 7 子育て総合支援センターの運営に関する事 8 子ども会連合会に関する事 	課長補佐 坂東 和子 課長補佐 下内 義文 課長補佐 (津村 直樹) (男女参画・人権課課長補佐本務) 係長 前田 寛
若者・青少年育成担当	<ol style="list-style-type: none"> 1 青少年対策本部に関する事 2 とくしま青少年プラン2017に関する事 3 青少年センターに関する事 4 青少年育成県民会議に関する事 5 青少年健全育成条例に関する事 6 青少年健全育成審議会に関する事 7 青少年の国際交流推進事業に関する事 8 放課後児童健全育成事業に関する事 	課長補佐 徳永 賀奈美 課長補佐 (笹部 卓治) (警察本部少年女性安全対策課少年事件調査官本務)
保育支援担当	<ol style="list-style-type: none"> 1 徳島県子ども・子育て支援事業支援計画に関する事 2 子ども・子育て会議に関する事 3 保育士等の人材確保、養成に関する事 4 保育所等の運営指導に関する事 5 認定こども園に関する事 6 安心こども基金に関する事 7 とくしま子育てはぐくみ応援推進交付金事業に関する事 	課長補佐 岡本 陽子 主査兼係長 森野 ひとみ

イ こども未来応援室

室 長 大 井 文 恵

担 当 名	分 掌 事 務	担 当 者 名
こども未来応援担当	<ol style="list-style-type: none">1 こども女性相談センター（児童相談）及び徳島学院の調整に関する事2 子どもの貧困対策の総合調整に関する事3 徳島県社会的養育推進計画に関する事4 徳島県ひとり親家庭等自立促進計画に関する事5 徳島県要保護児童対策協議会に関する事6 地域子供の未来応援交付金に関する事7 母子寡婦福祉団体等の運営指導に関する事8 児童虐待防止対策に関する事9 こども女性相談センター（児童相談）の運営指導に関する事10 児童福祉施設（児童養護施設、乳児院等）の運営指導に関する事	室 長 補 佐 郡 公 美 主 査 兼 係 長 加 地 実 智 代 係 長 原 雪 恵 係 長 高 野 毅 彦

2 令和2年度歳入歳出予算の総括

(1) 一般会計

(単位：千円)

科目 (目)	2年度	前年度		比較		財源内訳							
	当初予算額 A	当初予算額 B	最終予算額	増減 A-B	率 $\frac{A}{B} \times 100$	特定財源							一般財源
						国支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	
計画調査費	7,000	0	7,200	7,000	皆増	3,500				3,500			
青少年女性対策費	108,669	101,600	102,658	7,069	107.0			1,500					107,169
児童福祉総務費	3,552,495	3,563,983	3,568,161	△ 11,488	99.7	193,355		2,747	583	187,740			3,168,070
児童措置費	5,251,381	5,393,126	4,583,934	△ 141,745	97.4	1,100,568	11,744	390	10				4,138,669
母子福祉費	942,030	1,145,900	1,149,993	△ 203,870	82.2	308,032				20,700	1,100		612,198
児童福祉施設費	207,029	625,681	405,984	△ 418,652	33.1	193,477				13,552			
計	10,068,604	10,830,290	9,817,930	△ 761,686	93.0	1,798,932	11,744	4,637	593	225,492	1,100		8,026,106

(2) 特別会計

(単位:千円)

会計名	会計名	2年度		前年度		比較		財源内訳		
		当初予算額	当初予算額	最終予算額	増減	率	繰入金	諸収入	繰越金	
		A	B		A-B	$\frac{A}{B} \times 100$				
母子父子寡婦 福祉資金貸付金 特別会計	母子福祉資金貸付金	273,775	246,379	196,379	27,396	111.1		99,942	173,833	
母子父子寡婦 福祉資金貸付金 特別会計	父子福祉資金貸付金	15,005	15,005	10,005	0	100.0		180	14,825	
母子父子寡婦 福祉資金貸付金 特別会計	寡婦福祉資金貸付金	15,070	15,070	10,070	0	100.0		6,776	8,294	
計		303,850	276,454	216,454	27,396	109.9		106,898	196,952	

3 繰越明許費の状況

(1) 一般会計

(単位：千円)

科目(目)	繰越額	事業名及び繰越理由
児童福祉総務費	11,868	児童健全育成対策費 計画に関する諸条件のため
		児童虐待防止等対策費 計画に関する諸条件のため
母子福祉費	12,000	母子福祉等対策費 計画に関する諸条件のため
計	23,868	

4 重点事業

(1) 次世代育成支援対策の推進

「第2期徳島はぐくみプラン」に基づき、少子化対策をより一層強化し、「希望出生率1.8」をかなえるため、結婚、妊娠・出産、子育てまでの切れ目のない支援を実施するとともに、「子ども・子育て支援新制度」の円滑な実施に向け、市町村との緊密な連携の下、待機児童解消に向けた保育士確保、認定こども園・保育所の整備や、「新・放課後子ども総合プラン」の着実な推進など、地域の実情や子育て家庭の多様なニーズに応じた子育て環境の向上に努める。

また、複雑多様化する児童虐待問題に対応するため、こども女性相談センター職員の専門性の向上や、広報・啓発事業を実施するほか、市町村における要保護児童対策地域協議会の活動をはじめ、子ども家庭支援体制の強化を推進するとともに、関係機関相互の連携強化を進め、虐待事案の早期発見・早期対応を図る。

さらに、「徳島県ひとり親家庭等自立促進計画」に基づき、ひとり親が仕事と子育てを両立しながら自立し、子どもが希望を持って健やかに成長できる環境づくりに向け、就業・生活・経済的支援から子どもへの学習支援に至るまで、貧困の連鎖を断ち切るべく、幅広い施策を総合的に推進する。

(2) 青少年対策の推進

「とくしま青少年プラン2017」に基づき、全ての青少年が自立・活躍できる「とくしま」の実現に向け、家庭・学校・地域との連携を一層図り、社会生活に困難を抱える青少年の連携支援、非行防止に向けた環境づくり等、県民総ぐるみによる青少年育成を推進する。

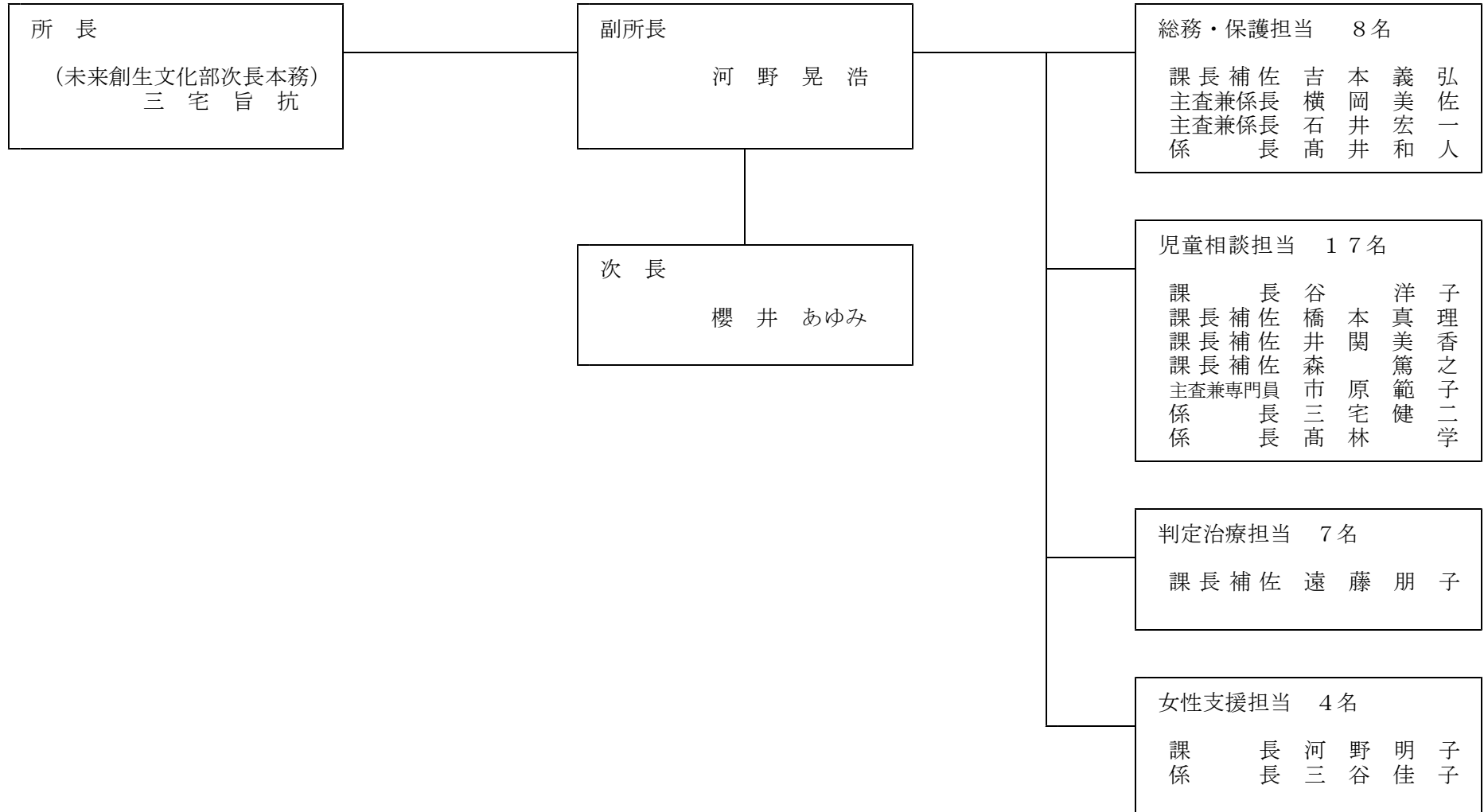
さらに、青少年の活動拠点である「とくぎんトモニプラザ（青少年センター）」について、引き続き魅力ある管理運営を行う。

中央こども女性相談センター

1 組織図及び事務分掌

(1) 組織図

職員総数 39名 (うち1名兼務)



(2) 事務分掌

所副 長 三 宅 旨 抗
次 所 長 河 野 晃 浩
 長 櫻 井 あ ゆ み

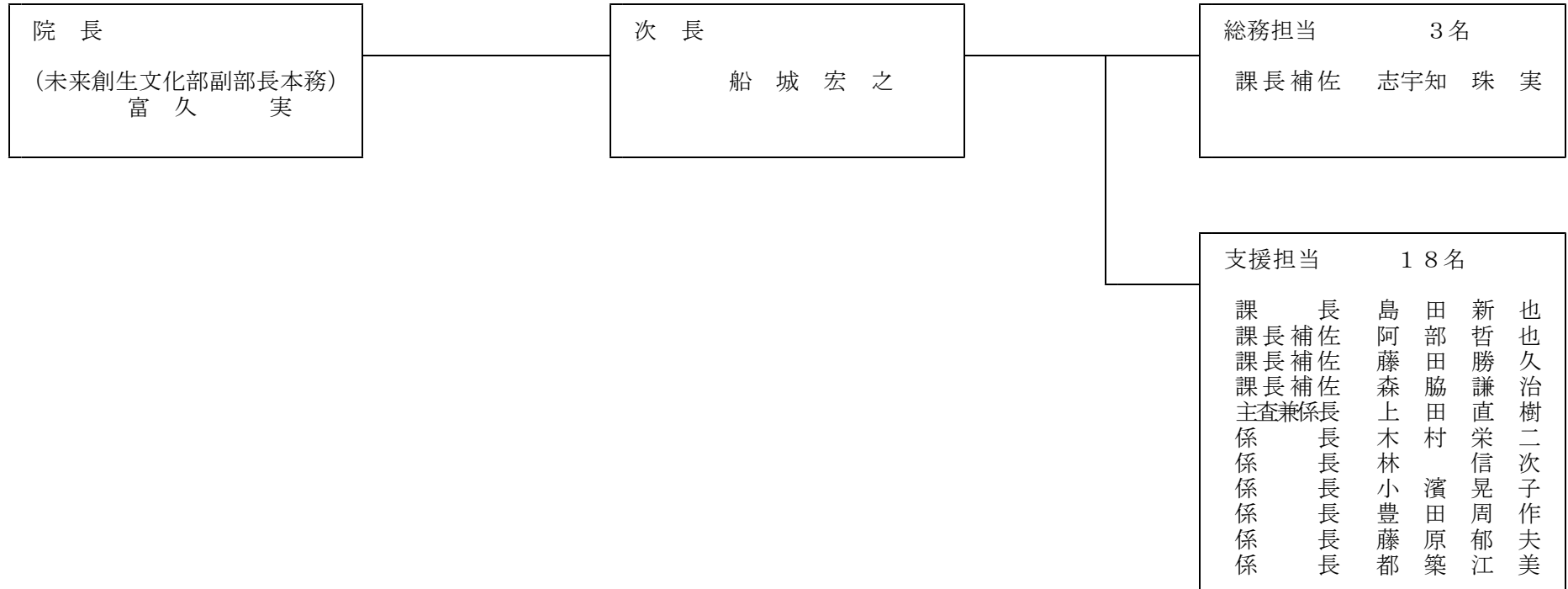
担 当 名	分 掌 事 務	担 当 者 名
総務・保護担当	1 予算の編成，執行及び決算，物品管理事務に関すること 2 児童福祉施設入所者負担金に関すること 3 児童の保護，観察，指導に関すること 4 児童の生活・学習指導に関すること 5 児童の栄養管理に関すること 6 児童の被服整備に関すること	課長補佐 吉本義弘 主査兼係長 横岡美佐一人 主査兼係長 石井宏和 係 長 高井和
児童相談担当	1 児童福祉司の業務に関すること 2 里親関係業務に関すること 3 児童相談システムに関すること 4 親カウンセリング業務に関すること 5 児童相談所審査部会業務に関すること 6 児童通告に関すること 7 危機介入援助チーム業務に関すること	課長補佐 谷橋本洋子 課長補佐 長原真美 課長補佐 佐藤篤範 課長補佐 森市健 課長補佐 原宅林 主査兼専門員長 三高三高 係 係
判定治療担当	1 児童心理司業務に関すること 2 一時保護児童の教育指導に関すること 3 乳幼児精神発達精密健診に関すること 4 障害基礎年金関係事務に関すること 5 障害者総合支援法関連業務に関すること 6 療育手帳に関すること 7 障害福祉サービス意見書に関すること	課長補佐 遠藤朋子
女性支援担当	1 DV被害者等の相談及び支援に関すること 2 保護命令に関すること 3 精神相談（こころの相談）に関すること 4 専門相談に関すること 5 一時保護所・しらぎく寮の環境整備及び入所者の指導に関すること 6 DV被害者自立支援事業に関すること	課長 河野明子 係 長 三谷佳子

德 島 学 院

1 組織図及び事務分掌

(1) 組織図

職員総数 23名 (うち1名兼務)



(2) 事務分掌

院 長 富 久 実
次 長 船 城 宏 之

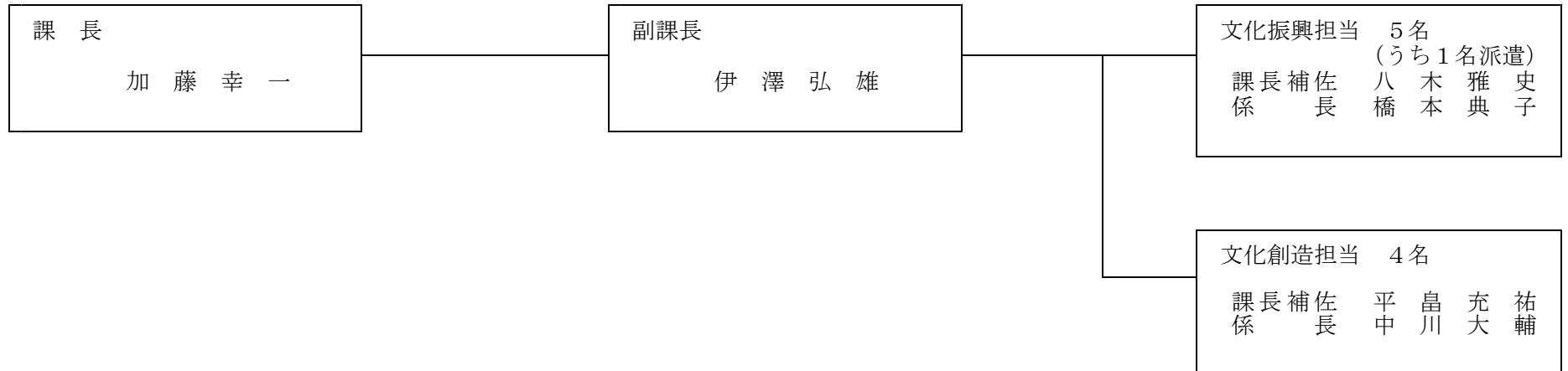
担 当 名	分 掌 事 務	担 当 者 名
<p>総 務 担 当</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 予算の執行及び経理に関する事 2 物品の購入, 修繕, 出納及び保管に関する事 3 給与, 旅費及び諸手当に関する事 4 各種調査報告(総務関係分)等に関する事 5 出勤簿, 諸届願簿に関する事 6 職員の福利厚生(健診関係含む)に関する事 7 児童福祉月報に関する事 8 郵便切手等の受払に関する事 9 文書の收受, 発送に関する事 10 入所児童の児童手当に関する事 11 給食の企画, 栄養献立及び管理に関する事 12 給食の炊事及び調理に関する事 13 食糧在庫品の保管に関する事 14 炊事棟の清掃, 管理に関する事 	<p>課 長 補 佐 志 宇 知 珠 実</p>
<p>支 援 担 当</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 児童の処遇に関する事 2 生活指導の企画, 実施に関する事 3 児童の健康管理に関する事 4 活動面会, 宿泊面会に関する事 5 退所生のアフターケア, フォローアップに関する事 6 関係機関との連絡調整に関する事 7 分校・分教室との連絡調整に関する事 8 視察・研修の受入れに関する事 	<p>課 長 補 佐 島 田 新 也 課 長 補 佐 阿 藤 部 哲 久 課 長 補 佐 藤 森 田 勝 治 課 長 補 佐 上 木 脇 謙 直 主 査 兼 係 長 林 村 直 栄 係 長 長 木 濱 信 晃 係 長 長 小 田 信 周 係 長 長 藤 原 郁 江 係 長 長 藤 都 子 係 長 長 作 夫 係 長 長 美</p>

県 民 文 化 課

1 組織図及び事務分掌

(1) 組織図

職員総数 11名（うち1名派遣）



(2) 事務分掌

課長 加藤 幸一
副課長 伊藤 弘雄

担当名	分掌事務	担当者名
文化振興担当	1 郷土文化会館及び文学書道館並びに阿波十郎兵衛屋敷の管理運営に関する事 2 文学及び書道に関する資料の収集及び調査研究に関する事 3 徳島県文化創造審議会に関する事	課長補佐 八木 雅史 係 長 橋 本 典 子
文化創造担当	1 文化振興に係る総合的な企画及び調整に関する事 2 関西広域連合に関する事（文化に関する事に限る） 3 文化団体の育成・指導に関する事	課長補佐 平 畠 充 祐 係 長 中 川 大 輔

2 令和2年度歳入歳出予算の総括

(1) 一般会計

(単位：千円)

科目 (目)	2年度	前年度		比較		財源内訳							
	当初予算額 A	当初予算額 B	最終予算額	増減 A-B	率 $\frac{A}{B} \times 100$	特定財源						一般財源	
						国支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財産収入	繰入金	諸収入		県債
計画調査費	43,970	18,626	29,507	25,344	236.1	19,000				1,000	3,307		20,663
文化及び文化財費	143,852	138,251	150,725	5,601	104.1	18,000		304		50,000	14		75,534
郷土文化会館 運営費	155,827	294,479	295,899	△ 138,652	52.9			93			91	11,000	144,643
文学書道館運営費	241,208	180,561	180,528	60,647	133.6			3,789			23	64,000	173,396
計	584,857	631,917	656,659	△ 47,060	92.6	37,000		4,186		51,000	3,435	75,000	414,236

3 重点事業

(1) 文化の振興

「東京2020オリンピック・パラリンピック」や「ワールドマスターズゲームズ2021関西」、さらには2025年の「大阪・関西万博」を絶好の機会と捉え、「あわ文化4大モチーフ」や「あわ三大音楽」を中心に、「あわ文化」の魅力にさらに磨きをかけ、国内外に発信するとともに、二度の国民文化祭の成果を継承・発展させるため、県民が主役となる文化活動を積極的に推進し、次世代・後継者育成や地域活力の向上を図る。

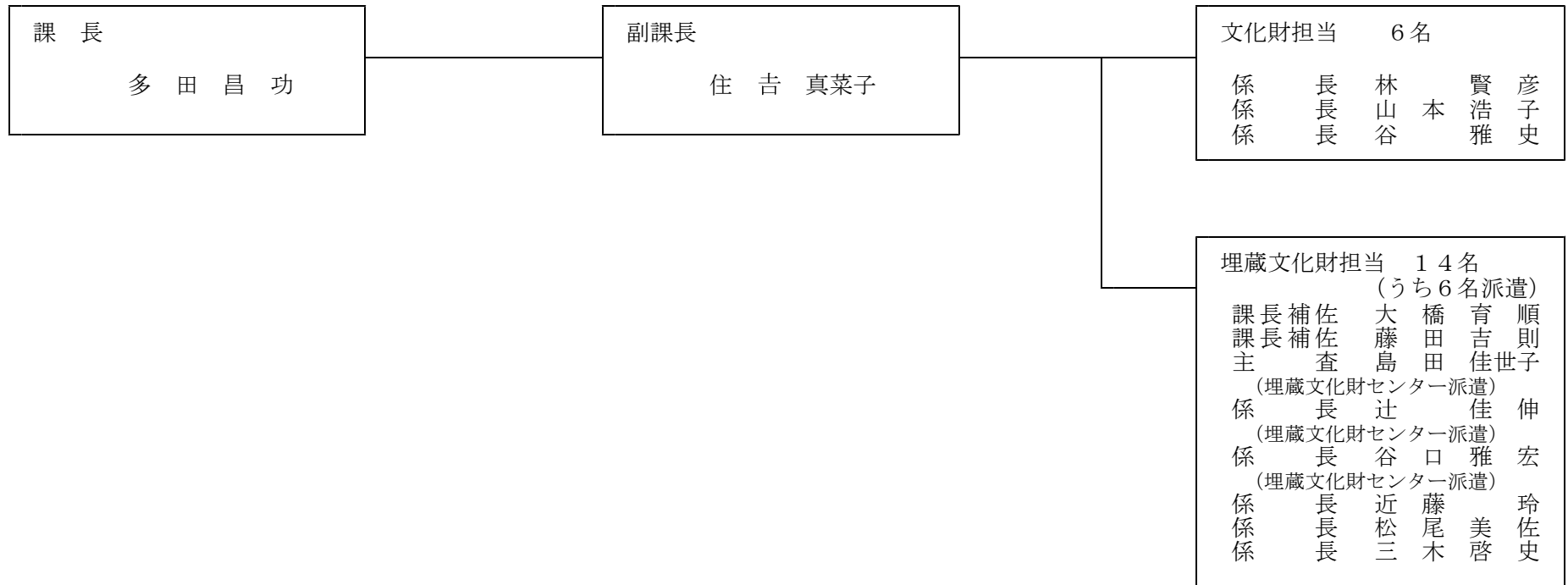
また、引き続き本県の文化活動の拠点である、「あわぎんホール(郷土文化会館)」、「文学書道館」及び「阿波十郎兵衛屋敷」の魅力ある管理運営を行う。

文化資源活用課

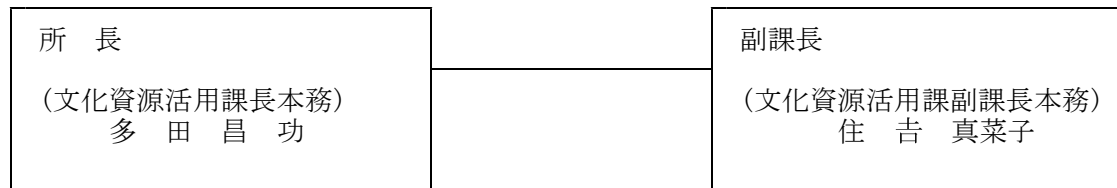
1 組織図及び事務分掌

(1) 組織図

ア 文化資源活用課 職員総数 22名 (うち6名派遣)



イ 埋蔵文化財総合センター 職員総数 2名 (うち2名兼務)



(2) 事務分掌

課長 多田昌功
副課長 住吉真菜子

担当名	分掌事務	担当者名
文化財担当	<ol style="list-style-type: none"> 1 文化財保護行政の企画及び調整に関する事。 2 文化財の指定及び徳島県文化財保護審議会に関する事。 3 有形文化財・無形文化財・民俗文化財・史跡名勝天然記念物等に関する事。 4 重要伝統的建造物群保存地区・重要文化的景観・登録文化財等に関する事。 5 銃砲刀剣類登録に関する事。 6 文化財愛護活動及び徳島県市町村文化財保護審議会連絡協議会に関する事。 	<p>係長 林賢彦 係長 山本浩史 係長 谷雅史</p>
埋蔵文化財担当	<ol style="list-style-type: none"> 1 埋蔵文化財の保護に関する事。 2 埋蔵文化財と開発事業との調整に関する事。 3 埋蔵文化財市町村指導に関する事。 4 県下の埋蔵文化財の調査及び研究に関する事。 5 出土した文化財の整理及び保存に関する事。 6 埋蔵文化財の活用及び保護意識の啓発、普及に関する事。 7 世界遺産・日本遺産事業に関する事。 	<p>課長補佐 大橋育順 課長補佐 藤田吉則 主査 島田佳世子 (埋蔵文化財センター派遣) 係長 辻佳伸 (埋蔵文化財センター派遣) 係長 谷口雅宏 (埋蔵文化財センター派遣) 係長 近藤玲 係長 松尾美 係長 三木啓史</p>

2 令和2年度歳入歳出予算の総括

(1) 一般会計

(単位：千円)

科 目 (目)	2 年 度		前 年 度		比 較		財 源 内 訳							
	当初予算額 A	当初予算額 B	最終予算額	増 減 A - B	率 $\frac{A}{B} \times 100$	特 定 財 源								一般財源
						国支出金	分 担 金 負 担 金	使 用 料 手 数 料	寄附金	財産収入	繰 入 金	諸 収 入	県 債	
計 画 調 査 費	35,322	28,458	26,668	6,864	124.1	16,760					3,000			15,562
文化及び文化財費	385,718	485,490	274,937	△ 99,772	79.4	16,888		592				280,665		87,573
計	421,040	513,948	301,605	△ 92,908	81.9	33,648		592	0		3,000	280,665		103,135

3 重点事業

(1) 文化財の保存・活用の促進

文化財の保護・保存を推進し、地域の新たな観光資源として、その将来的な継承や利活用を通じて徳島の魅力発信を図るため、地域の特色を示す様々な文化財の保存措置や環境整備、改善を実施する。

また、「四国八十八箇所霊場と遍路道」及び「鳴門の渦潮」の世界遺産登録に向けた取組みを推進するとともに、「板東俘虜収容所関係資料」のユネスコ「世界の記憶」登録を目指した施策展開を図る。

文化の森振興センター

1 組織図及び事務分掌

(1) 組織図

ア 文化の森振興センター 職員総数 12名 (うち10名兼務)



イ (ア) 図書館 職員総数 22名



資料・児童担当 6名

課長補佐	田村	加代
課長補佐	立石	忠徳
課長補佐	中火	保江

(イ) 博物館職員総数 19名 (うち3名兼務)

館長
新居美佐子

副館長
(鳥居龍蔵記念博物館館長本務)
長谷川賢二

企画担当 5名
(うち2名兼務)

課長補佐	西川	栄展
課長補佐	石橋	典子
(二十一世紀館課長補佐本務)		
主査兼係長	植地	岳彦
係長	丸山	直生

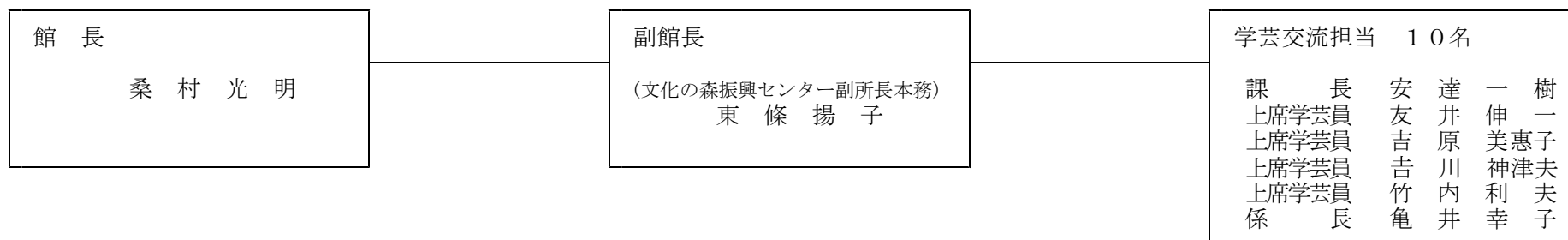
自然担当 7名

課長	小川	誠一
上席学芸員	中尾	賢靖
専門学芸員	茨木	木泰
学芸係長	辻野	田崇
学芸係長	山田	量

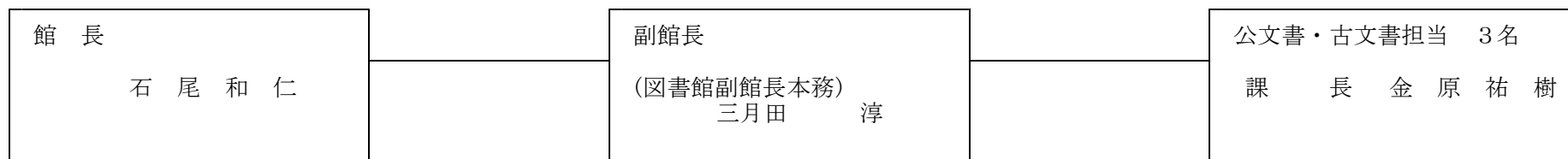
人文担当 5名

課長	大橋	俊憲
上席学芸員	庄武	本宏
学芸係長	磯	雄子

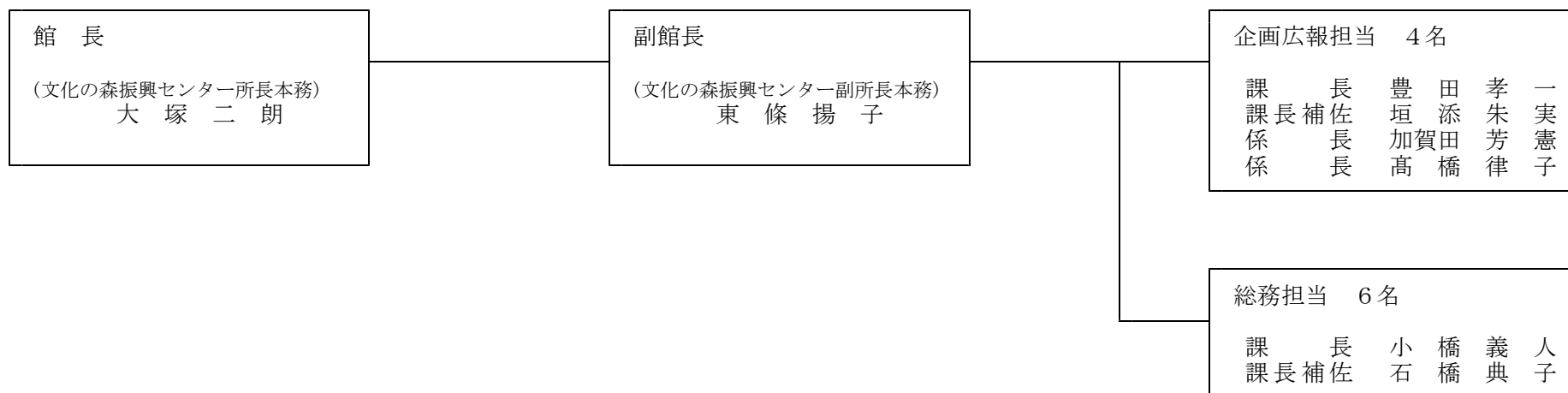
(ウ) 近代美術館 職員総数 12名 (うち1名兼務)



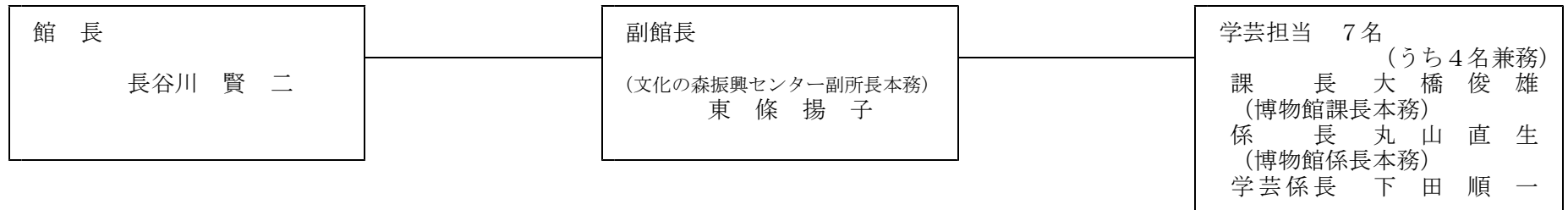
(エ) 文書館 職員総数 5名 (うち1名兼務)



(オ) 二十一世紀館 職員総数 12名 (うち2名兼務)



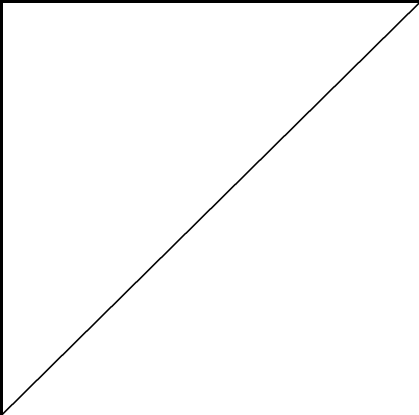
(カ) 鳥居龍蔵記念博物館 職員総数 9名 (うち5名兼務)



(2) 事務分掌

(文化の振興センター)

所長 大塚 二朗
副所長 東 條 揚子

担 当 名	分 掌 事 務	担 当 者 名
	1 徳島県文化の森総合公園文化施設（以下「文化施設」という。）の運営に関する施設の総合的な推進に関すること。	課長補佐 豊田 孝一 (二十一世紀館課長本務)
	2 文化施設の予算の総合調整に関すること。	課長補佐 小橋 義人 (二十一世紀館課長本務)
	3 美術品等の取得に関すること。	課長補佐 垣添 朱実 (二十一世紀館課長補佐本務)
	4 その他文化施設の運営に必要な事業の実施に関すること。	課長補佐 石橋 典子 (二十一世紀館課長補佐本務)
		係長 加賀田 芳憲 (二十一世紀館係長本務)
	係長 高橋 律子 (二十一世紀館係長本務)	

2 令和2年度歳入歳出予算の総括

(1) 一般会計

(単位：千円)

科目 (目)	2年度	前年度		比較		財源内訳							
	当初予算額 A	当初予算額 B	最終予算額	増減 A-B	率 $\frac{A}{B} \times 100$	特定財源							一般財源
						国支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	
計画調査費	117,494	17,800	35,970	99,694	660.1	53,081		1,232			10,100		53,081
文化の森総合公園 文化施設費	1,306,395	718,398	735,310	587,997	181.8			13,807		287,273	31,187	572,000	402,128
計	1,423,889	736,198	771,280	687,691	193.4	53,081		15,039		287,273	41,287	572,000	455,209

(注) 令和2年度「当初予算額」及び前年度「当初予算額」・「最終予算額」の欄の数値は、機構改革により所管替された後の額である。

3 継続費の状況

(1) 一般会計

(単位：千円)

款	項	事業名	全体計画						前前年末度 までの支出 額	前年度末ま での支出 (見込) 額	当該年度支 出予定額	当該年度末 までの支出 予定額	翌年度以降 支出予定額	継続費 の総額 に対す る進捗 率
			年度	年割額	左の財源内訳			一般財源						
					特定財源									
					国支出金	地方債	その他							
教育費	社会教育費	県立博物館 新常設展 構築事業	元	4,000		3,000		1,000		4,000				% 0.3
			2	600,000		540,000		60,000			600,000	604,000		50.3
			3	596,000		536,000		60,000					596,000	100
			計	1,200,000		1,079,000		121,000			4,000	600,000	604,000	596,000

4 重点事業

(1) 世界に輝く「あわ文化」の創造

「文化の森総合公園」が開園30周年を迎えるにあたり、記念事業として、「ドイツ・ニーダーザクセン州友好展覧会」や「野外彫刻展」を開催するほか、「鳥居龍蔵」生誕150周年を記念したフォーラムを開催するなど、魅力ある企画展やイベントを実施する。

また、「新未来型展示」へと再構築を行う県立博物館新常設展のグランドオープンに向け、展示製作を行うとともに、機運の醸成を図るため、コンセプトや見どころを積極的にPRするプレビュー展や移動展を実施する。

さらに、本県の古環境、古生物の実態解明と、それによる地域活性化を促進するため、大型重機を活用した日本最古級恐竜化石含有層の発掘調査と周辺環境調査及び魅力発信事業を実施する。

ス ポ ー ツ 振 興 課

1 組織図及び事務分掌

(1) 組織図

職員総数 14名 (うち1名派遣・4名併任)



(2) 事務分掌

課長 松本光裕
副課長 岡田浩良

担当名	分掌事務	担当者名
企画・生涯スポーツ担当	1 生涯スポーツの総合企画及び推進に関する事 2 徳島県スポーツ推進計画に関する事 3 徳島県スポーツ推進審議会に関する事	課長補佐 宮本三恵子 主査兼係長 西村知泰 係長 西岡 健
競技力向上担当	1 競技スポーツの総合企画及び推進に関する事 2 競技力向上対策に関する事 3 国民体育大会に関する事 4 蔵本公園等の維持管理業務等に関する事	課長補佐 宮内鉄夫 (スポーツ協会派遣) 係長 藤川晋吾 (教育委員会事務局体育学校安全課併任)

2 令和2年度歳入歳出予算の総括

(1) 一般会計

(単位：千円)

科目 (目)	2年度	前年度		比較		財源内訳								
	当初予算額 A	当初予算額 B	最終予算額	増減 A-B	率 $\frac{A}{B} \times 100$	特定財源							一般財源	
						国支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債		
計画調査費	5,000	3,250	5,046	1,750	153.8	2,500								2,500
体育振興費	797,475	932,244	855,060	△ 134,769	85.5	10,000		4,000		96,000	7,300			680,175
計	802,475	935,494	860,106	△ 133,019	85.8	12,500		4,000		96,000	7,300			682,675

(注) 令和2年度「当初予算額」及び前年度「当初予算額」・「最終予算額」の欄の数値は、機構改革により所管替された後の額である。

3 重点事業

(1) スポーツの普及振興

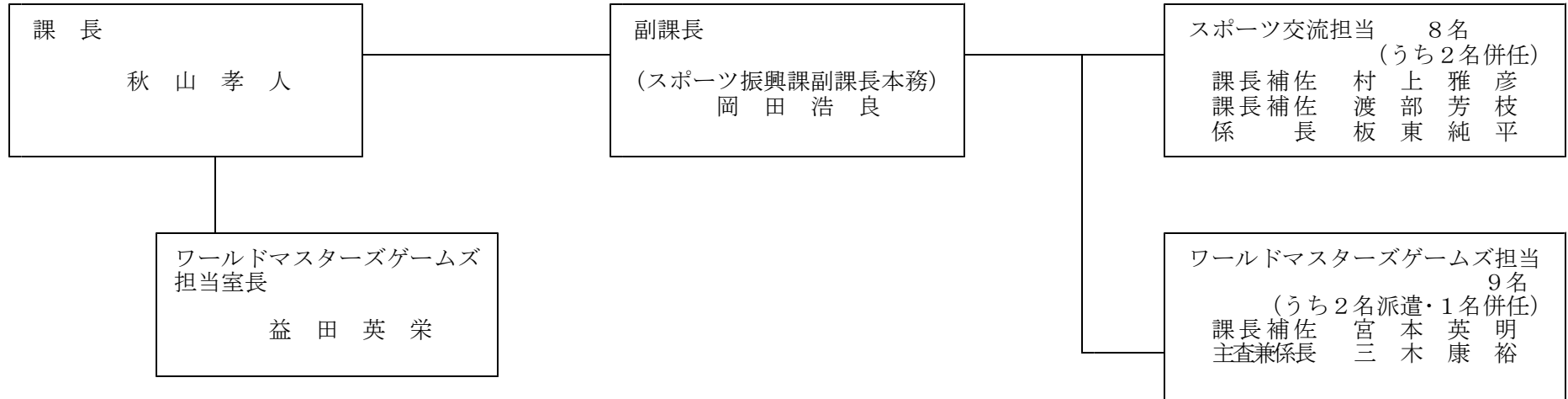
子どもの体力向上や高齢者の健康増進の機会を創出するため、「総合型地域スポーツクラブ等を活用した健康づくりと地域の活性化」を進めるとともに、国際スポーツ大会等への出場選手輩出や国体の順位向上など「競技力の向上」に向けた「トップレベル競技者・指導者の育成」や「施設等の整備」を図る。

国際スポーツ大会課

1 組織図及び事務分掌

(1) 組織図

職員総数 20名 (うち1名兼務・2名派遣・3名併任)



(2) 事務分掌

課長 秋山孝人
 ワールドマスターズゲームズ担当室長 益田英浩
 副課長 岡田浩良

担当名	分掌事務	担当者名
スポーツ交流担当	1 国際スポーツ交流の推進に関すること 2 東京2020オリンピック・パラリンピックのキャンプに関すること 3 東京2020オリンピック聖火リレーに関すること	課長補佐 村上雅彦 課長補佐 佐藤芳純 係長 板東純平
ワールドマスターズゲームズ担当	1 ワールドマスターズゲームズ2021関西の開催に関すること	課長補佐 宮本英明 主査兼係長 三木康裕

2 令和2年度歳入歳出予算の総括

(1) 一般会計

(単位：千円)

科目 (目)	2年度	前年度		比較		財源内訳							
	当初予算額 A	当初予算額 B	最終予算額	増減 A-B	率 $\frac{A}{B} \times 100$	特定財源							一般財源
						国支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	
計画調査費	250,851	55,782	68,081	195,069	449.7	114,868			289	84,368	24,136		27,190
体育振興費	759,713	903,683	890,481	△143,970	84.1				791	196,925			561,997
計	1,010,564	959,465	958,562	51,099	105.3	114,868			1,080	281,293	24,136		589,187

(注) 令和2年度「当初予算額」及び前年度「当初予算額」・「最終予算額」の欄の数値は、機構改革により所管替された後の額である。

3 債務負担行為の状況

一般会計

(単位：千円)

事 項	限度額	前年度末までの 支 出 額		当該年度以降の 支 出 予 定 額		左 の 財 源 内 訳			
		期 間	金 額	期 間	金 額	特 定 財 源			一般財源
						国庫支出金	地方債	その他	
カヌースラロームコース 設営撤去工事請負契約	5,000			令和3年度	5,000	2,500			2,500

4 重点事業

(1) 国際スポーツ大会レガシーの創出・継承

「東京2020オリンピック・パラリンピック」の事前キャンプや、「ワールドマスターズゲームズ2021関西」の開催について準備を進め、国際スポーツ大会を通じたレガシーの創出・継承を図る。

